

DIC 株式会社

2019年度第2四半期決算 説明資料

2019年8月

Color & Comfort

ハイライト

2 Qの振り返り

- 売上高は、減収。世界的に景気減速の影響がみられ、電気・電子や自動車向け材料を中心に広範な分野で出荷が落ち込んだ
- 営業利益は、大幅減益。高付加価値製品を中心とする出荷数量の落ち込み、一部品目における製品価格の低下、円高による海外事業の換算目減りが利益を押し下げた
- 原料価格は、一部で高止まりしているが、期初の想定どおり1 Q（1-3月）のマイナス影響から 2 Q（4-6月）に入ってプラスに転換した。しかしながら、出荷数量の落ち込みで想定レベルのプラス効果が出なかった

通期の見通し

- 上期の業績動向を踏まえて下方修正
- 高付加価値製品を中心に収益性は改善する見通し

当社グループの決算期は、海外子会社・国内会社ともに1月1日から12月31日までの12ヶ月を連結対象期間としています。当第2四半期は、2019年1月1日から6月30日までの6ヶ月間を連結対象期間として記載しています。

業績概要

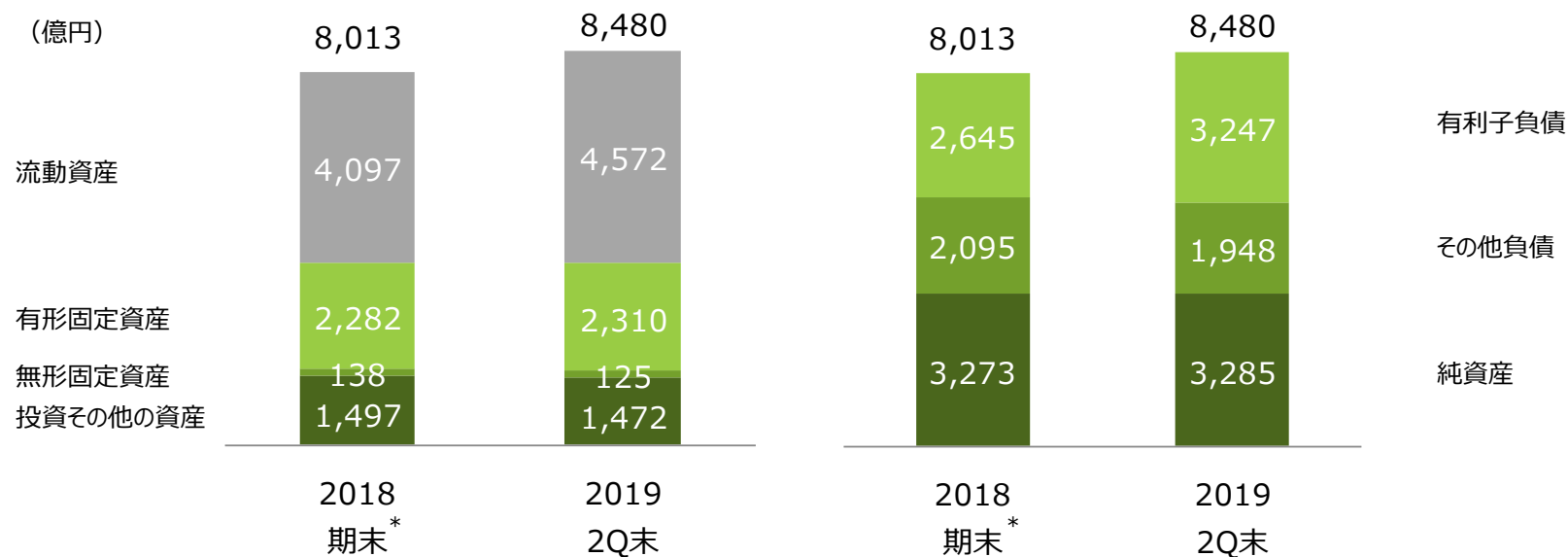
(億円)	2018 2Q	2019 2Q	増減比	現地通貨 ベース 増減比
売上高	3,988	3,850	△3.5%	△0.2%
営業利益	243	184	△24.4%	△18.3%
営業利益率	6.1%	4.8%	—	—
経常利益	245	190	△22.4%	—
純利益*	149	131	△11.9%	—
1株当たり純利益 (円)	157.48	138.73	—	—
EBITDA**	387	337	△13.1%	—
平均レート	USD/円	109.04	109.83	+ 0.7%
	EUR/円	131.98	124.05	△6.0%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

** EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額

財務体質

バランスシート



財務体質

(億円)	2018 期末	2019 2Q末	増減
有利子負債	2,645	3,247	602
ネット有利子負債	2,447	2,644	197
D/CLシオ **	44.7%	49.7%	
自己資本比率 *	37.3%	35.2%	
1株当たり純資産 (円)	3,158.05	3,155.23	
期末レート USD/円	110.39	107.71	

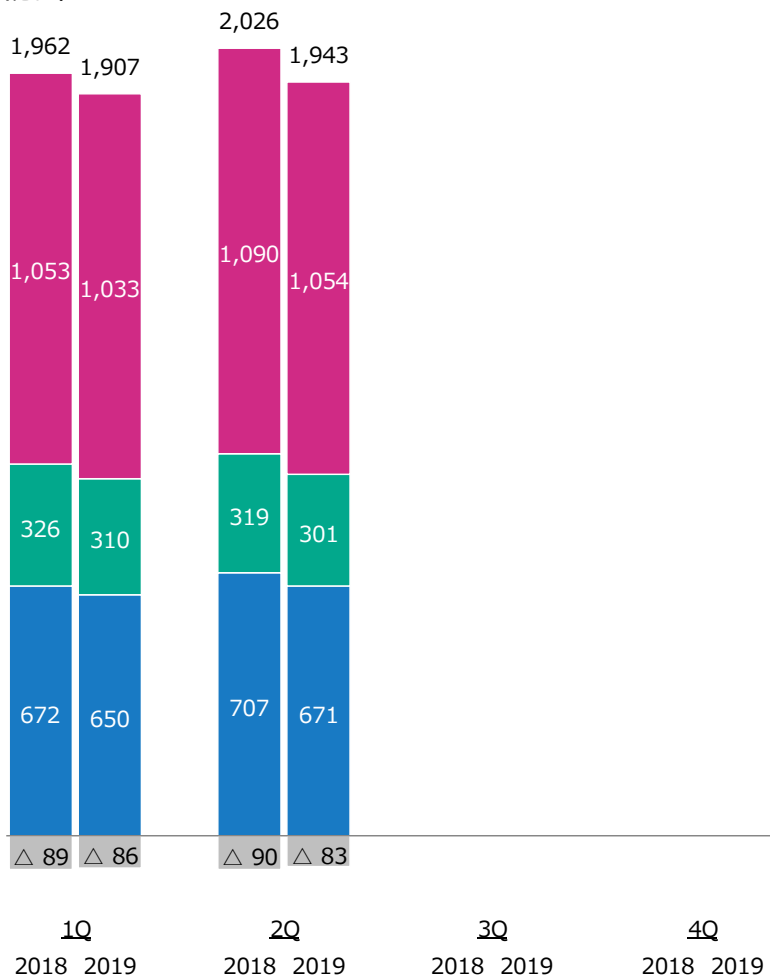
* 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を当期首から適用しており、2018期末数値は当該会計基準等を遡って適用しています

** D/CLシオ： 有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)

セグメント別四半期業績推移（参考）

売上高

（億円）

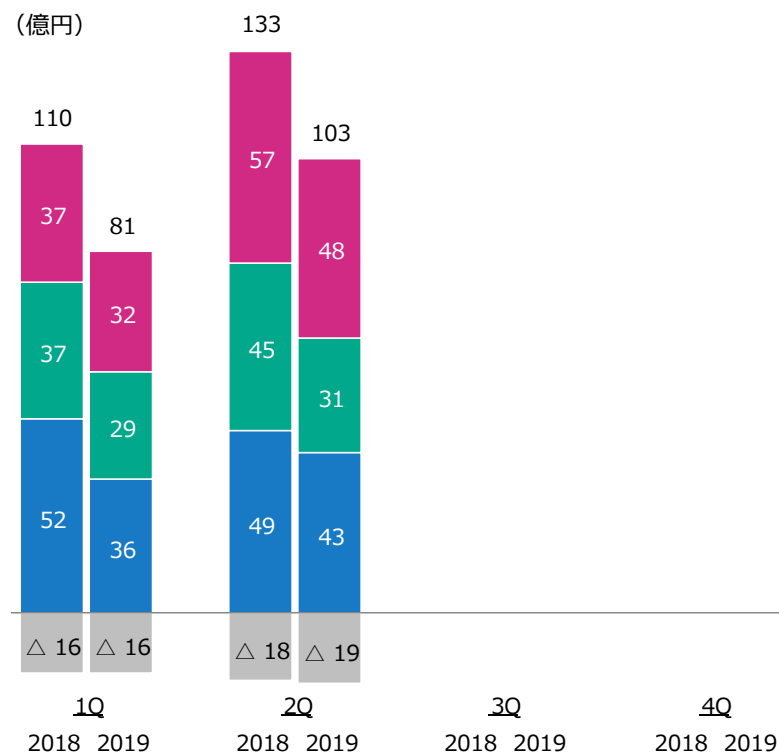


営業利益

通期の見通しに対する進捗率

	1Q	2Q	3Q	4Q
2019 (%)	18.8	42.8		
2018 (%)	21.6	47.7	71.4	94.9

注）見通しを修正しました（13ページ参照）



注）2019年度より中期経営計画「DIC111」の開始に伴い、セグメントを変更しました。前年実績は変更後のセグメントに組み替えています。

セグメント別業績

(億円)

	売 上 高					営 業 利 益					営 業 利 益 率	
	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q
パッケージング & グラフィック	2,143	2,087	△ 56	△ 2.6%	+ 2.2%	94	80	△ 14	△ 14.8%	△ 1.0%	4.4%	3.8%
日本	591	572	△ 19	△ 3.2%	△ 3.2%	31	30	△ 1	△ 4.9%	△ 4.9%	5.3%	5.2%
米州・欧州	1,270	1,235	△ 35	△ 2.7%	+ 4.5%	49	33	△ 16	△ 33.1%	△ 8.7%	3.9%	2.7%
アジア他	344	336	△ 8	△ 2.3%	+ 2.0%	13	17	4	+ 30.7%	+ 35.0%	3.7%	5.0%
連結調整	△ 62	△ 57	5	-	-	0	0	△ 0	-	-	-	-
カラー & ディスプレイ	645	611	△ 34	△ 5.2%	△ 3.5%	82	60	△ 22	△ 26.9%	△ 24.4%	12.8%	9.8%
日本	177	156	△ 21	△ 12.2%	△ 12.2%	36	26	△ 10	△ 26.2%	△ 26.2%	20.1%	16.9%
海外	533	510	△ 23	△ 4.3%	△ 1.9%	47	34	△ 13	△ 27.4%	△ 22.9%	8.7%	6.6%
連結調整	△ 65	△ 55	10	-	-	0	0	△ 0	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	1,379	1,321	△ 58	△ 4.2%	△ 3.1%	101	79	△ 22	△ 21.7%	△ 20.8%	7.3%	6.0%
日本	1,010	981	△ 29	△ 2.9%	△ 2.9%	67	47	△ 20	△ 30.4%	△ 30.4%	6.6%	4.7%
海外	500	454	△ 46	△ 9.1%	△ 6.1%	34	32	△ 2	△ 6.4%	△ 3.2%	6.8%	7.0%
連結調整	△ 132	△ 115	17	-	-	0	1	1	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 179	△ 169	10	-	-	△ 34	△ 35	△ 1	-	-	-	-
連結合計	3,988	3,850	△ 138	△ 3.5%	△ 0.2%	243	184	△ 59	△ 24.4%	△ 18.3%	6.1%	4.8%
USD/円	109.04	109.83		+ 0.7%		109.04	109.83		+ 0.7%			
EUR/円	131.98	124.05		△ 6.0%		131.98	124.05		△ 6.0%			

注) 2019年度より中期経営計画「DIC111」の開始に伴い、セグメントを変更しました。前年実績は変更後のセグメントに組み替えています。
セグメント変更については18ページをご覧ください。

中期経営計画「DIC111」
<http://www.dic-global.com/ja/ir/plan.html>



パッケージング&グラフィック

売上高

- ・現地通貨ベースでは2.2%の増収となったが、ユーロ及び新興国通貨安の影響により円貨ベースで目減り
- ・パッケージ用インキは景気減速の中でも堅調に推移

営業利益

- ・製品価格の改定を進めたが、出版用インキを中心として原料価格上昇のマイナス影響が続いた
- ・ユーロ及び新興国通貨安の影響による換算目減りが利益を大きく押し下げた

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q
パッケージング&グラフィック	2,143	2,087	△ 56	△2.6%	+ 2.2%	94	80	△ 14	△14.8%	△1.0%	4.4%	3.8%
日本	591	572	△ 19	△3.2%	△3.2%	31	30	△ 1	△4.9%	△4.9%	5.3%	5.2%
米州・欧州	1,270	1,235	△ 35	△2.7%	+ 4.5%	49	33	△ 16	△33.1%	△8.7%	3.9%	2.7%
アジア他	344	336	△ 8	△2.3%	+ 2.0%	13	17	4	+ 30.7%	+ 35.0%	3.7%	5.0%
連結調整	△ 62	△ 57	5	-	-	0	0	△ 0	-	-	-	-

主要製品の売上高推移

増減比		
パッケージ用インキ*	+ 2%	アジアや南米などの新興国を中心に増収
出版用インキ*	△5%	全地域で需要が減少
ジェットインキ	+ 18%	
ポリスチレン	△9%	出荷数量は伸びたが、原料価格低下による製品値下げの影響により減収
多層フィルム	+ 1%	

*現地通貨ベース増減比

カラー&ディスプレイ

売上高

- 機能性顔料の出荷が堅調な一方で、一般顔料の出荷が低調
- T F T 液晶は出荷堅調ながら競争激化に伴って製品価格が低下

営業利益

- T F T 液晶の製品価格低下のほか、一般顔料の出荷低調により減益
- また、中国における環境規制の強化や貿易摩擦に伴う原料価格の上昇も利益を圧迫した

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q
カラー & ディスプレイ	645	611	△ 34	△5.2%	△3.5%	82	60	△ 22	△26.9%	△24.4%	12.8%	9.8%
日本	177	156	△ 21	△12.2%	△12.2%	36	26	△ 10	△26.2%	△26.2%	20.1%	16.9%
海外	533	510	△ 23	△4.3%	△1.9%	47	34	△ 13	△27.4%	△22.9%	8.7%	6.6%
連結調整	△ 65	△ 55	10	-	-	0	0	△ 0	-	-	-	-

主要製品の売上高推移

	増減比
一般顔料	△8% インキ用の需要減などにより減収
機能性顔料	+ 8% カラーフィルタ用、化粧品用が伸長
液晶	△21% 出荷堅調ながら製品価格の低下により減収
ヘルスケア食品	+ 1%

ファンクショナルプロダクツ

売上高

- 景気減速の影響により広範な分野で出荷が落ち込んだ

営業利益

- 前期から取り組んでいる製品価格改定の効果は発現したが、エポキシ樹脂など高付加価値製品の出荷が落ち込んだほか、物流やユーティリティコストの増加により大幅減益

(億円)	売上高					営業利益					営業利益率	
	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018 2Q	2019 2Q
ファンクショナルプロダクツ	1,379	1,321	△ 58	△ 4.2%	△ 3.1%	101	79	△ 22	△ 21.7%	△ 20.8%	7.3%	6.0%
日本	1,010	981	△ 29	△ 2.9%	△ 2.9%	67	47	△ 20	△ 30.4%	△ 30.4%	6.6%	4.7%
海外	500	454	△ 46	△ 9.1%	△ 6.1%	34	32	△ 2	△ 6.4%	△ 3.2%	6.8%	7.0%
連結調整	△ 132	△ 115	17	-	-	0	1	1	-	-	-	-

主要製品の売上高推移

増減比		
サステナブル樹脂*	△ 4%	中国を中心として出荷が低調に推移
エポキシ樹脂	△ 10%	電気・電子向けで景気減速の影響を受け減収
PPSコンパウンド	△ 2%	世界的な自動車生産台数の減少影響を受けて出荷低調
工業用テープ	△ 13%	モバイル用途で景気減速の影響を受け減収
中空糸膜モジュール	△ 16%	半導体製造用途の出荷低調

*水性樹脂、UV硬化型樹脂、ポリエステル、アクリル、ウレタン

連結貸借対照表

(億円)	2018 期末*	2019 2Q末	増 減
流動資産	4,097	4,572	476
有形固定資産	2,282	2,310	29
無形固定資産	138	125	△ 13
投資その他の資産	1,497	1,472	△ 25
資産合計	8,013	8,480	467
流動負債	2,556	2,727	171
固定負債	2,184	2,468	284
負債合計	4,740	5,195	455
株主資本	3,966	4,027	61
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 977 (△676)	△ 1,041 (△753)	△ 64 (△77)
非支配株主持分	284	299	15
純資産合計	3,273	3,285	12
負債純資産合計	8,013	8,480	467
期末レート USD/円	110.39	107.71	
自己資本比率	37.3%	35.2%	
有利子負債残高	2,645	3,247	602
現預金残高	198	603	405

* 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を当期首から適用しており、2018期末数値は当該会計基準等を遡って適用しています

連結損益計算書

(億円)	2018 2Q	2019 2Q	増 減
売上高	3,988	3,850	△ 138
売上原価	△ 3,099	△ 3,032	67
販売費及び一般管理費	△ 646	△ 634	11
営業利益	243	184	△ 59
金融収支	△ 6	△ 6	△ 0
持分法投資利益	19	11	△ 8
為替差損益	△ 3	△ 4	△ 0
その他	△ 8	5	13
経常利益	245	190	△ 55
特別利益	8	16	8
特別損失	△ 27	△ 24	3
税前利益	226	182	△ 44
法人税等	△ 68	△ 40	28
当期純利益	158	142	△ 16
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 9	△ 11	△ 2
親会社株主に帰属する当期純利益	149	131	△ 18
平均レート USD/円	109.04	109.83	
EUR/円	131.98	124.05	

特別損益の内訳	2018 2Q	2019 2Q
特別利益		
関係会社株式及び出資金売却益	-	16
固定資産売却益	4	-
投資有価証券売却益	4	-
特別損失		
固定資産処分損	△ 11	△ 9
貸倒引当金繰入額	-	△ 6
リストラ関連退職損失	△ 12	△ 5
過去勤務費用償却額	-	△ 4
災害による損失	△ 4	-

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2018 2Q	2019 2Q	増 減
営業キャッシュ・フロー	90	32	△ 58
(債権流動化影響の控除後)	(+ 90)	(+ 163)	(+ 73)
投資キャッシュ・フロー	△ 174	△ 157	17
財務キャッシュ・フロー	744	528	△ 217
(債権流動化影響の控除後)	(+ 744)	(+ 397)	(△347)
現金及び現金同等物の期末残高	842	579	△ 264
フリーキャッシュ・フロー	△ 84	△ 124	△ 40
(債権流動化影響の控除後)	(△84)	(+ 6)	(+ 90)
運転資本の増減額	△ 137	△ 204	△ 68
(債権流動化影響の控除後)	(△137)	(△74)	(+ 63)
設備投資・投融資	198	184	△ 14
減価償却費	164	159	△ 5

通期の業績見通し

通期の業績見通しを下方修正

(億円)	2018	2019 見通し	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2019 前回見通し	見通し 増減比
売上高	8,055	7,900	△1.9%	+ 0.9%	8,500	△7.1%
営業利益	484	430	△11.1%	△7.1%	520	△17.3%
営業利益率	6.0%	5.4%	—	—	6.1%	—
経常利益	487	410	△15.8%	—	520	△21.2%
純利益*	320	300	△6.3%	—	350	△14.3%
1株当たり純利益(円)	338.40	316.97	—	—	369.80	—
EBITDA	814	740	△9.1%	—	870	△14.9%
設備投資・投融資	451	375	△16.8%		425	△11.8%
減価償却費	328	320	△2.5%		350	△8.6%
平均レート						
USD/円	110.46	108.85	△1.5%		110.00	△1.0%
EUR/円	130.46	121.75	△6.7%		123.20	△1.2%
ROE	10.4%	9.9%			11.3%	
D/クレシオ **	44.7%	43.9%			42.7%	
年間配当/株(円)	125.0	125.0			125.0	
配当性向	36.9%	39.4%			33.8%	

上記業績見通しには2019年8月3日に当社埼玉工場で発生した火災事故の影響は含まれていません。

* 親会社株主に帰属する当期純利益

** D/クレシオ： 有利子負債 / (有利子負債 + 純資産)

通期のセグメント別業績見通し

(億円)

	売 上 高					営 業 利 益					営 業 利 益 率	
	2018	2019 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018	2019 見通し	増減	増減比	現地通貨 ベース 増減比	2018	2019 見通し
パッケージング & グラフィック	4,347	4,259	△ 88	△2.0%	+ 2.3%	199	185	△ 14	△7.2%	+ 0.2%	4.6%	4.3%
日本	1,203	1,166	△ 37	△3.1%	△3.1%	68	64	△ 4	△5.2%	△5.2%	5.6%	5.5%
米州・欧州	2,553	2,486	△ 67	△2.6%	+ 4.0%	100	79	△ 21	△20.8%	△7.1%	3.9%	3.2%
アジア他	711	720	9	+ 1.2%	+ 4.7%	32	42	10	+ 29.3%	+ 32.7%	4.5%	5.8%
連結調整	△ 120	△ 113	7	-	-	△ 1	△ 0	1	-	-	-	-
カラー & ディスプレイ	1,241	1,204	△ 37	△3.0%	△1.5%	150	134	△ 16	△10.8%	△8.8%	12.1%	11.1%
日本	345	318	△ 27	△7.8%	△7.8%	70	61	△ 9	△12.7%	△12.7%	20.3%	19.2%
海外	1,014	997	△ 17	△1.7%	+ 0.4%	79	73	△ 6	△8.3%	△4.3%	7.8%	7.3%
連結調整	△ 117	△ 111	6	-	-	1	0	△ 1	-	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	2,821	2,785	△ 36	△1.3%	△0.5%	208	190	△ 18	△8.6%	△7.8%	7.4%	6.8%
日本	2,083	2,050	△ 33	△1.6%	△1.6%	140	114	△ 26	△19.0%	△19.0%	6.7%	5.5%
海外	1,004	979	△ 25	△2.5%	△0.1%	67	76	9	+ 12.8%	+ 16.2%	6.7%	7.7%
連結調整	△ 266	△ 244	22	-	-	1	1	0	-	-	-	-
その他、全社・消去	△ 354	△ 348	6	-	-	△ 73	△ 79	△ 6	-	-	-	-
連結合計	8,055	7,900	△ 155	△1.9%	+ 0.9%	484	430	△ 54	△11.1%	△7.1%	6.0%	5.4%
USD/円	110.46	108.85		△1.5%		110.46	108.85		△1.5%			
EUR/円	130.46	121.75		△6.7%		130.46	121.75		△6.7%			

注) 2019年度より中期経営計画「DIC111」の開始に伴い、セグメントを変更しました。前年実績は変更後のセグメントに組み替えています。
セグメント変更については18ページをご覧ください。

中期経営計画「DIC111」
<http://www.dic-global.com/ja/ir/plan.html>



下期のセグメント別業績見通し（参考）

(億円)	2018			2019			前年同期比		
	上期	下期	通期	上期	下期 見通し	通期 見通し	上期	下期	通期
売上高	3,988	4,067	8,055	3,850	4,050	7,900	△3.5%	△0.4%	△1.9%
パッケージング&グラフィック	2,143	2,204	4,347	2,087	2,172	4,259	△2.6%	△1.5%	△2.0%
カラー&ディスプレイ	645	596	1,241	611	592	1,204	△5.2%	△0.6%	△3.0%
ファンクショナルプロダクツ	1,379	1,443	2,821	1,321	1,464	2,785	△4.2%	+ 1.5%	△1.3%
その他、全社・消去	△ 179	△ 176	△ 354	△ 169	△ 178	△ 348	-	-	-
営業利益	243	241	484	184	246	430	△24.4%	+ 2.2%	△11.1%
パッケージング&グラフィック	94	105	199	80	105	185	△14.8%	△0.3%	△7.2%
カラー&ディスプレイ	82	67	150	60	73	134	△26.9%	+ 8.8%	△10.8%
ファンクショナルプロダクツ	101	107	208	79	111	190	△21.7%	+ 3.7%	△8.6%
その他、全社・消去	△ 34	△ 39	△ 73	△ 35	△ 43	△ 79	-	-	-
営業利益率	6.1%	5.9%	6.0%	4.8%	6.1%	5.4%	-	-	-
パッケージング&グラフィック	4.4%	4.8%	4.6%	3.8%	4.8%	4.3%	-	-	-
カラー&ディスプレイ	12.8%	11.3%	12.1%	9.8%	12.4%	11.1%	-	-	-
ファンクショナルプロダクツ	7.3%	7.4%	7.4%	6.0%	7.6%	6.8%	-	-	-
その他、全社・消去	-	-	-	-	-	-	-	-	-

主なトピックス

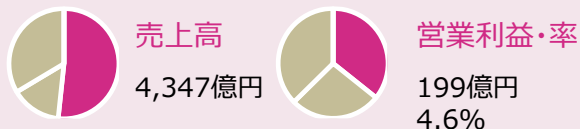
- 1月 インドネシア子会社が、「DKI-Jakarta - Company Environment Performance Appraisal Program」を受賞 
- 2月 柔らかいエレクトロニクスを実現した、無線タイプのセンサを開発 
- 2月 世界的に代表されるESG投資指標「FTSE4Good Index」および「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初選定 
- 2月 スイスの投資大手RobecoSAM社発行のレポートに掲載 
- 3月 北米にPPSコンパウンドの供給体制構築を決定 
- 4月 1.5MWの自家消費用「太陽光発電設備」を5事業所に設置 
- 5月 インドの中堅塗料用樹脂メーカーを買収 
- 5月 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同とTCFDコンソーシアムへの参画 



事業セグメントと主要製品

提供価値

パッケージング & グラフィック



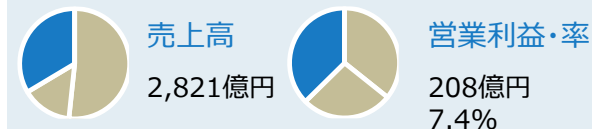
包装材料を通じて社会や暮らしに「安全・安心」を提供する

カラー & ディスプレイ



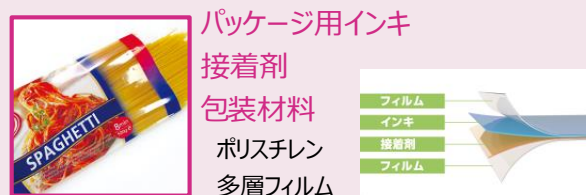
表示材料を通じて社会や暮らしに「彩り」を提供する

ファンクショナルプロダクツ

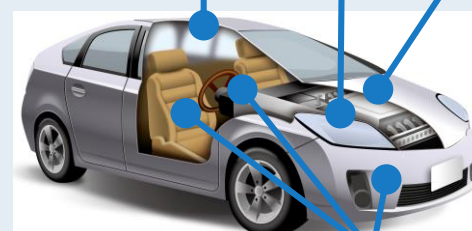
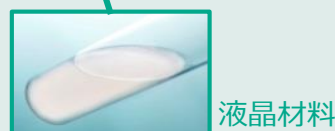
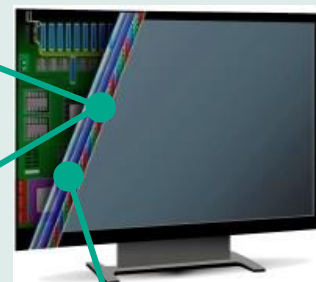
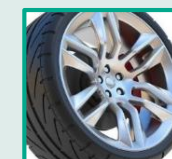
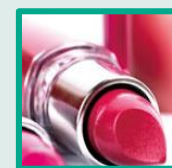
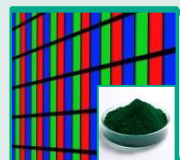


機能材料を通じて社会や暮らしに「快適」を提供する

主要製品



機能性顔料



Global No.1 印刷インキ

Global No.1 有機顔料 スピリナ No.3 TFT液晶

Global No.1 PPSコンパウンド 国内No.1 多数の樹脂製品

2018年度実績数値を新セグメントに組み替えています

* 水性樹脂、UV硬化型樹脂、ポリエステル、アクリル、ウレタン

新旧セグメントの主要製品

2018年 旧セグメント

プリンティングインキ
パッケージ用インキ 接着剤 出版用インキ セキュリティインキ
ファインケミカル
機能性顔料 一般顔料 液晶材料
ポリマ
ポリスチレン
水性樹脂 ポリエステル樹脂 アクリル樹脂 UV硬化型樹脂 ウレタン樹脂 エポキシ樹脂 不飽和ポリエステル樹脂
コンパウンド
ジェットインキ
PPSコンパウンド 樹脂着色剤
アプリケーションマテリアルズ
多層フィルム
工業用テープ 中空糸膜モジュール
ヘルスケア食品 天然着色料

2019年 新セグメント

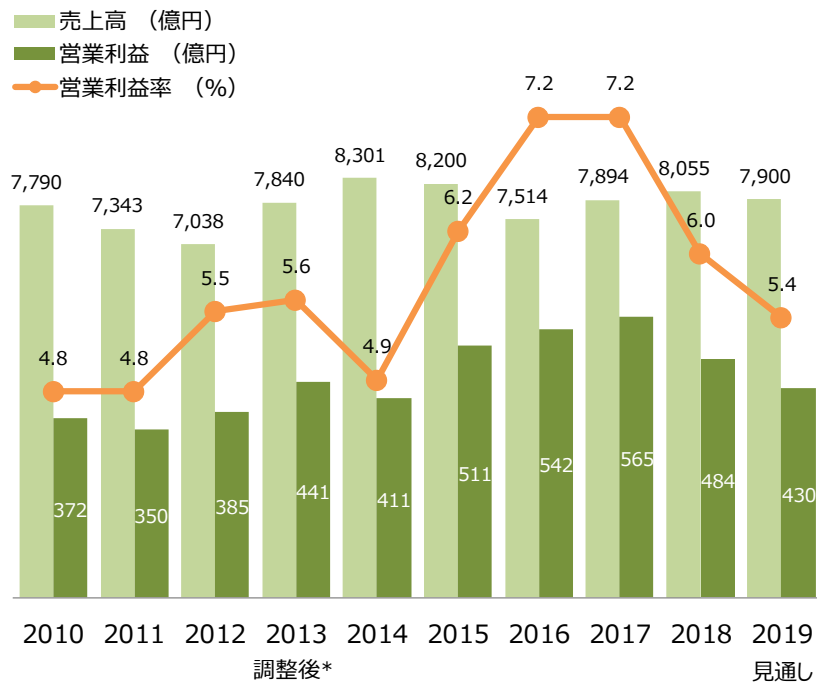
パッケージング & グラフィック
パッケージ用インキ 接着剤 ジェットインキ セキュリティインキ 出版用インキ ポリスチレン 多層フィルム
カラー & ディスプレイ
機能性顔料 一般顔料 液晶材料 ヘルスケア食品 天然着色料
ファンクショナルプロダクツ
サステナブル樹脂 エポキシ樹脂 不飽和ポリエステル樹脂 PPSコンパウンド 樹脂着色剤 工業用テープ 中空糸膜モジュール

中期経営計画「DIC111」
<http://www.dic-global.com/ja/ir/plan.html>



業績の推移（参考）

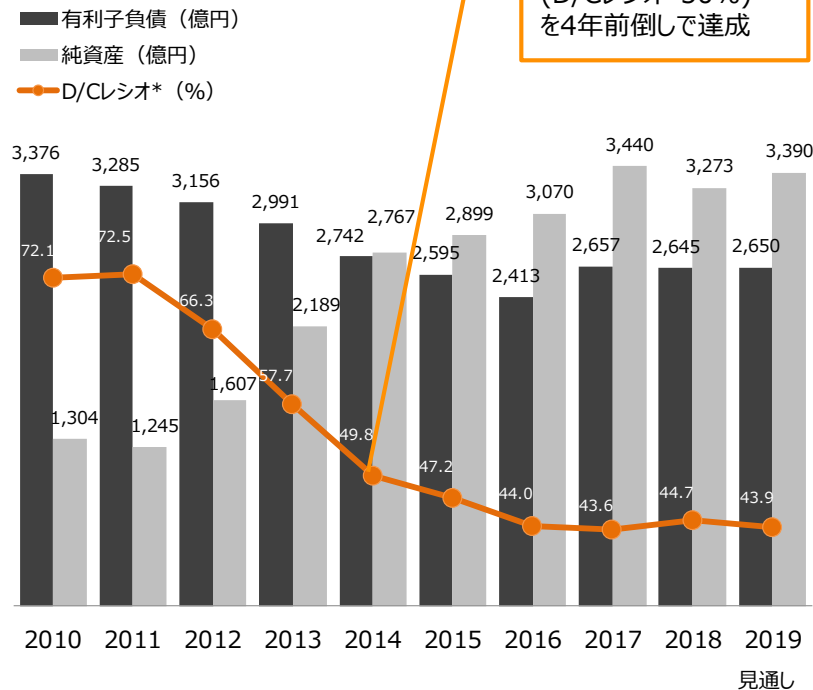
業績



営業利益率の改善

営業利益額の
成長

財務体質



D/クレシオ*の改善

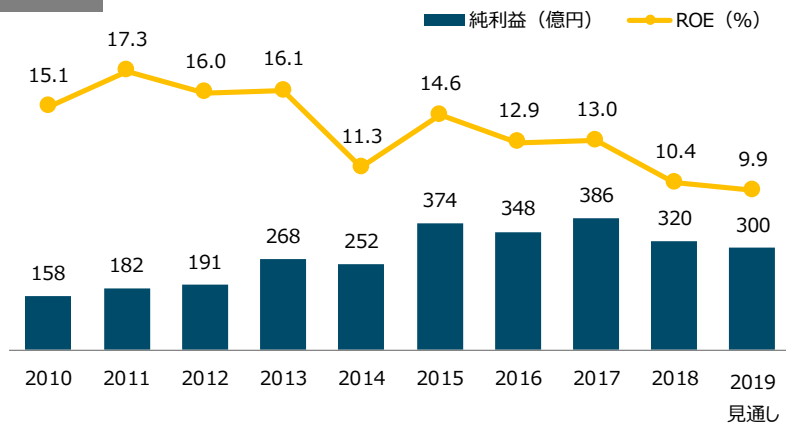
D/クレシオ*
50%程度

*決算期変更の影響を調整しています

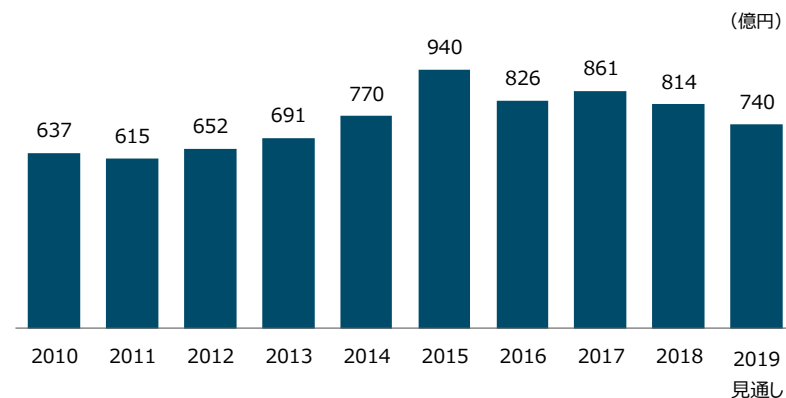
*D/クレシオ：有利子負債／（有利子負債＋純資産）

業績の推移（参考）

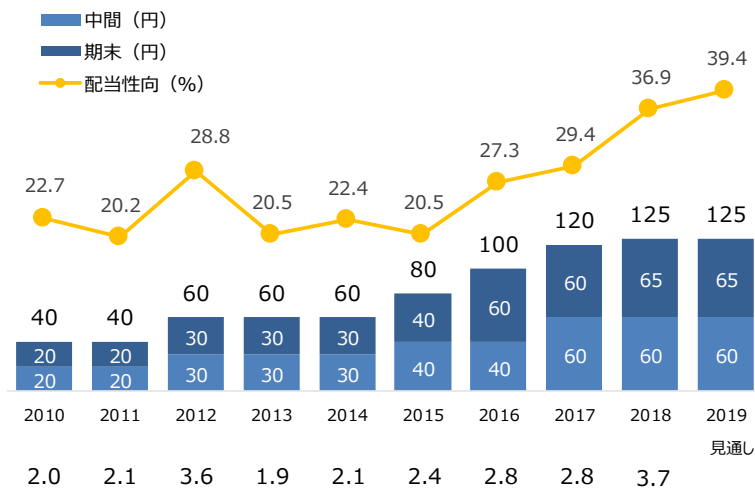
ROE



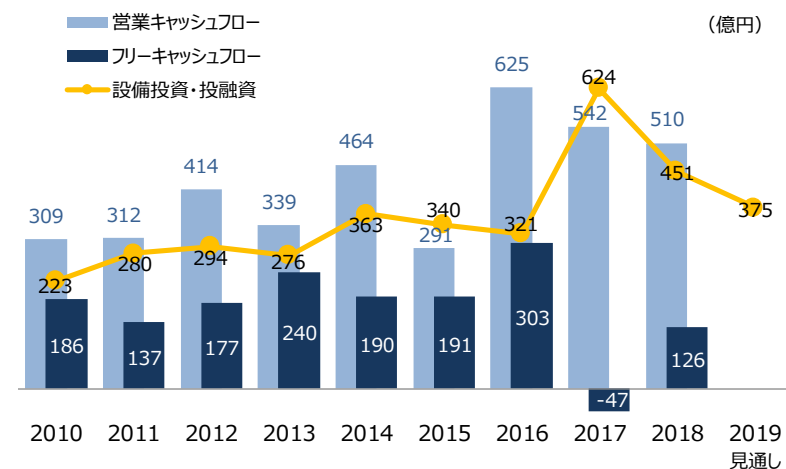
EBITDA***



株主還元*



設備投資・投融資・営業キャッシュフロー



* 株式併合の影響を調整しています

** 配当利回り：年間配当金/期末の株価終値

*** EBITDA：親会社株主に帰属する当期純利益＋法人税等合計＋支払利息－受取利息＋減価償却費＋のれん償却額



Color & Comfort

<予想に関する注意事項>

本資料は、情報の提供を目的としており、いかなる勧誘行為を行うものではありません。

業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断した見通しですが、実際の売上高及び利益は、記載している予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負うものではありません。